

(レバノンの巻) (カナンの巻)

## ツロ・シドン

- ・イザヤ23: ツロ・タレシエ・シドン。
- ・エゼキエル26:-28:  
27:5-6 レバノンがバビロンにかし。  
28: ツロの知恵。

- マタイ11:21-22 ツロ・シドンが悔い改め。  
たごみよう  
(ソドムと同じ扱い)

(レバノンの巻) (カナンの巻)

## ツロ・シドン

- ・イザヤ23: ツロ・タレシエ・シドン。
- ・エゼキエル26:-28:  
27:5-6 レバノンがバビロンにかし。  
28: ツロの知恵。

- マタイ11:21-22 ツロ・シドンが悔い改め。  
たごみよう  
(ソドムと同じ扱い)

セカリヤから200年後。  
アラクサナダーダ王。

1 託宣

主の言葉はハデラクの地に臨み、  
ダマスコの上にとどまる。

アラムの町々はイスラエルのすべての部族のように主に属するからである。

非常に賢いが、ツロとシドンもまた同様である。

ツロは自分のために、とりでを築き、

銀をちりのようく積み、  
金を道ばたの泥のようく積んだ。しかし見よ、主はこれを攻め取り、  
その富を海の中に投げ入れられる。

これは火で焼き滅ぼされる。

アシケロンはこれを見て恐れ、  
ガザもまた見てもだえ苦しみ、  
エクロンもまたその望む所のものが

はずかしめられて苦しむ。

ガザには王が絶え、  
アシケロンには住む者がなくなり、  
アシードには混血の民が住む。

私はペリシテびとの誇を断つ。

またその口から血を取り除き、  
その歯の間から憎むべき物を取り除く。これもまた残つてわれわれの神に帰し、  
ユダの一民族のようになる。

またエクロンはエブスピとのようになる。

その時私は、わが家のために嘗を張つて、  
見張りをし、行き来する者のないようにする。

しゃたげる者は、かさねて通ることがない。

私が今、自分の目で見ているからである。

ヘリシテ人。 B.C.332

ヤヤ人  
シダン人イゼベル  
(フェニキヤ人)

9

9 シオンの娘よ、大いに喜べ、  
エルサレムの娘よ、呼ばわれ。見よ、あなたの王はあなたの所に来る。  
彼は義なる者であつて勝利を得、

柔和であつて、ろばに乗る。

すなわち、ろばの子である子馬に乗る。

私はエフライムから戦車を断ち、  
エルサレムから軍馬を断つ。

また、いくさ弓も断たれる。

彼は国々の民に平和を告げ、  
その政治は海から海に及び、  
大川から地の果にまで及ぶ。あなたについではまた、  
あなたとの契約の血のゆえに、  
私はかの水のない穴から、

あなたの捕われ人を解き放す。

私はユダを張つて、わが弓となし、  
エフライムをその矢とした。シオンよ、私はあなたの子らを呼び起して、  
ギリシャの人々を攻めさせ、

あなたを勇士のつるぎのようくさせる。

その時、主は彼らの上に現れて、  
その矢をいなすまのようく射られる。主なる神はラツバを吹きならし、  
南のつむじ風に乗つて出てこられる。14 万軍の主は彼らを守られるので、  
15 彼らは石投げどもを食ひ尽し、踏みつける。  
彼らはまだどう酒のようく彼らの血を飲み、  
鉢のようくそれで満たされ、  
祭壇のすみのようく浸される。16 その日、彼らの神、主は、彼らを救い、  
その民を羊のようく養われる。

彼らは冠の玉のようく、その地に輝く。

17 そのさいわい、その麗しさは、いかばかりであろう。

穀物は若者を榮えさせ、  
新しいおどう酒は、おどめを榮えさせる。・出24:4-8  
・マタ26:28  
・ヘンレ○3(3)に乗って入場  
・マタ21:5  
・ヨハネ12:15

10

- 1 あなたがたは春の雨の時に、  
雨を主に請い求めよ。
- 主はいなずまを造り、大雨を人々に賜い、  
野の青草をおのおのに賜わる。

2 テラピムは、たわごとを言い、  
占い師は偽りを見、

夢見る者は偽りの夢を語り、  
むなし慰めを与える。

このゆえに、民は羊のようにさまよい、  
牧者がないために悩む。

3 「わが怒りは牧者にむかって燃え、  
私は雄やぎを罰する。」

万軍の主が、その群れの羊であるユダの家を顧み、  
これをみごとな軍馬のようにされるからである。

4 隅石は彼らから出、  
天幕の杭も彼らから出、

いくさ弓も彼らから出、  
支配者も皆彼らの中から出る。

5 彼らが戦う時は勇士のようになつて、  
道ばたの泥の中に敵を踏みにじる。

主が彼らと共におられるゆえに彼らは戦い、  
馬に乗る者どもを困らせる。

6 私はユダの家を強くし、ヨセフの家を救う。  
私は彼らをあわれんで、彼らを連れ帰る。

彼らは私に捨てられたことのないようになる。  
私は彼らの神、主であつて、

彼らに答えるからである。

7 エフライムびとは勇士のようになり、  
その心は酒を飲んだように喜ぶ。

8 私が彼らを見て喜び、  
その心は主によつて樂しむ。

9 私は彼らを國々の民の中に散らした。  
しかし彼らは遠い國々で私を覚え、

その子供らと共に生きながらえて帰つてくる。

10 私は彼らをエジプトの國から連れ帰り、  
アッスリヤから彼らを集めれる。

私はギレアデの地およびレバノンに  
彼らを連れて行く。

ナイルの淵はことごとくかれた。  
アッスリヤの高ぶりは低くされ、  
エジプトのつえは移り去る。

12 私は彼らを主によつて強くする。  
彼らは主の名を誇る」と

主は言われる。

## 11

レバノン  
(エゼ 31:3-9)

- 1 レバノンよ、おまえの門を開き、  
おまえの香柏を火に焼き滅ぼさせよ。
- 2 いとすぎよ、泣き叫べ。
- 3 聞け、牧者の泣き叫ぶ声を。  
彼らの榮えが消え去つたからである。
- 4 ヨルダンの草むらが荒れ果てたからである。  
聞け、しのほえる声を。

4 わが神、主はこう仰せられた、「ほふらるべき羊の群れ  
の牧者となれ。」

5 これを買う者は、これをほふつても罰せられない。これ  
を売る者は言う、「主はほむべきかな、私は富んだ」  
と。そしてその牧者は、これをあわれまない。

私は、もはやこの地の住民をあわれまないと、主は言わ  
れる。見よ、私は人をおのその牧者の手に渡し、  
おののその王の手に渡す。彼らは地を荒す。私は彼  
らの手からこれを敷い出さない」。

6 私は羊の商人のために、ほふらるべき羊の群れの牧者と  
なつた。私は二本のつえを取り、その一本を恵みと名  
づけ、一本を結びと名づけて、その羊を牧した。

私は「か月に牧者三人を滅ぼした。私は彼らに、がまん  
しきれなくなつたが、彼らもまた、私を忌みきらつ  
た。」

7 私は羊の商人のために、ほふらるべき羊の群れの牧者となら  
ない。死ぬ者は死に、滅びる者は滅び、残つた者はたが  
いにその肉を食ひあうがよい」。

8 私は恵みというつえを取つて、これを折つた。これは私  
がもろもろの民と結んだ契約を、廢するためであつ  
た。

9 それで私は言った、「私はあなたがたの牧者とならな  
い。死ぬ者は死に、滅びる者は滅び、残つた者はたが  
いにその肉を食ひあうがよい」。

10 私は恵みというつえを取つて、これを折つた。これは私  
がもろもろの民と結んだ契約を、廢するためであつ  
た。

11 そしてこれは、その日に廢された。そこで、私に目を注  
いでいた羊の商人らは、これが主の言葉であつたこと  
を知つた。

12 私は彼らに向かつて、「あなたがたがもし、よいと思う  
ならば、私に貢銀を払いなさい。もし、いけなければ  
やめなさい」と言つたので、彼らは私の貢銀として、  
銀三十シケルを量つた。

13 主は私に言われた、「彼らによつて、私が値積られたそ  
の尊い価を、宮のさいせん箱に投げ入れよ」。私は銀  
三十シケルを取つて、これを主の宮のさいせん箱に投  
げ入れた。

14 そして私は結びという第一のつえを折つた。これはユダ  
とイスラエルの間の、兄弟関係を廢するためであつ  
た。

15 主は私に言われた、「おまえはまた憲かな牧者の器を取  
れ。」

16 見よ、私は地にひとりの牧者を起す。彼は滅ぼされる者  
を顧みず、迷える者を尋ねず、傷ついた者をいやさ  
ず、健やかな者を養わず、肥えた者の肉を食らい、そ  
のひづめをさえ裂く者である。

17 その羊の群れを捨てる憲かな牧者はわざわいだ。  
どうか、つるぎがその腕を撃ち、  
その右の目を擊つよう。

その腕は全く衰え、  
その右の目は全く見えなくなるようになつた。

○金30シケル  
・マタイ26:15.  
・マテ27:3-



▲ 主は玉とまRev.11:15

▲ 夜が明いRev.22:5

(オリーブ山、マタイ24:26-30)

1 見よ、主の日が来る。その時あなたの奪われた物は、あなたの中で分かたれる。

2 私は万国の民を集めて、エルサレムを攻め撃たせる。町は取られ、家はかすめられ、女は犯され、町の半ばは捕えられて行く。しかし残りの民は町から断たれることはない。

3 その時、主は出てきて、いくさの日にみずから戦われる時のように、それらの国ひとつに戦われる。

4 その日には彼の足が、東の方エルサレムの前にあるオリーブ山の上に立つ。そしてオリーブ山は、非常に広い一つの谷によって、東から西に二つに裂け、その山の半ばは北に、半ばは南に移り、わが山の谷はふさがれる。裂けた山の谷が、そのかたわらに接触するからである。そして、あなたがたはユダの王ウジヤの世に、地震を避けて逃げたように逃げる。こうして、あなたがたの神、主はこられる、もちろんの聖者と共にこられる。

5 その日には、寒さも霜もない。

6 そこには長い連続した日がある（主はこれを知られる）。これには昼もなく、夜もない。夕暮になつても、光があるからである。

7 その日には、生ける水がエルサレムから流れ出で、その

半ばは東の海に、その半ばは西の海に流れ、夏も冬もやむことがない。

8 その日には、主ひとり、その主は全地の王となられる。その日には、主ひとり、その名一つのみとなる。

9 全地はガバからエルサレムの南リンモンまで、平地のようになる。しかしエルサレムは高くなつて、そのもの所にとどまり、ベニヤミンの門から、先にあつた門の所に及び、隅の門に至り、ハナネルのやぐらから、王の酒ぶねにまで及ぶ。

10 その中には人が住み、もはやのろいはなく、エルサレムは安らかに立つ。

▲ 夜が明いRev.22:5

▲ エルサレムが生Rev.22:1 / エゼキエル47:1-12

12 エルサレムを攻撃したもうものの民を、主は災をもつて撃たれる。すなわち彼らはなお足で立つてゐるうちに、その肉は腐れ、目はその穴の中で腐れ、舌はその口の中で腐れる。

13 その日には、主は彼らを大いにあわてさせられるので、彼らはおののその隣り人を捕え、手をあげてその隣り人を攻める。

14 ユダもまた、エルサレムに敵して戦う。その周囲のすべての国びとの財宝、すなわち金銀、衣服などが、はなはだ多く集められる。

15 また馬、驥、らくだ、ろば、およびその陣営にあるすべての家畜にも、この災のような災が臨む。

16 エルサレムに攻めて来たもろもろの国びとの残つた者は、毎年々上つて来て、王なる万軍の主を拝み、仮庵の祭を守るようになる。

17 地の諸族のうち、王なる万軍の主を拝むために、エルサレムに上らない者の上には、雨が降らない。

18 エジプトの人々が、もし上つてこない時には、主が仮庵の祭を守るために、上つてこないすべての国びとの受ける罰である。たれるその災が、彼らの上に臨む。

19 これが、エジプトびとの受ける罰、およびすべて仮庵の祭を守るために上つてこない国びとの受ける罰である。

20 その日には、馬の鈴の上に「主に聖なる者」と、しるすのである。また主の宮のなべは、祭壇の前の鉢のように、聖なる物となる。エルサレムおよびユダのすべてのなべは、万軍の主に対して聖なる物となり、すべて犠牲をささげる者は来てこれを取り、その中で犠牲の肉を煮ることができます。その日には、万軍の主の宮に、もはや商人はない。

大祭司 → みべくみ民に?

Rev.22:4 (神の名)